

平成30年度 千葉県立特別支援学校 研究指定校一覧

No.	学 校 名	指定	新規 又は 継続	指定 年度	研究課題・事業名	研究主題・事業内容等	本年度公 開の有無	公開期日
1	千葉県立仁戸名特別支援学校	県	新規	30	特色ある道徳教育推進校	病気に伴う入院・治療や障害などによる種々の困難を抱えた児童生徒への道徳教育の在り方～よりよく生きようとする児童生徒の育成～	無	
2	千葉県立千葉特別支援学校	県	新規	30	特別支援学校を拠点とした障害者スポーツの振興	特別支援学校の児童生徒にとって障害者スポーツをより身近なものとするために、特別支援学校体育連盟としての取組、校内でのオリ・パラ教育の推進を図るとともに、スポーツをとおした地域交流を行い、障害のある人の社会参加や障害に対する理解を深めるための機会の創出を行う。	有	9月12日、13日 11月27日 12月6日
3	千葉県立船橋特別支援学校	県	新規	30	特色ある道徳教育推進校	特別支援学校(肢体不自由)小学部における道徳の授業での少人数の話し合い活動及び映像教材や読み物教材の活用に関する研究	有	9月7日
4	千葉県立特別支援学校市川大野高等学園	県	新規	30	障害者の生涯学習支援	学校卒業後の障害者が社会で自立して生きるために必要となる力を生涯にわたり、維持・開発・伸長するため、学校から社会への移行期、生涯の各ライフステージにおける効果的な学習に係る具体的な学習プログラムや実施体制等に関する実践研究を行う。	有	12月13日
5	千葉県立湖北特別支援学校	県	新規	30	特色ある道徳教育推進校	「学び合い」の道徳 ～キャリア発達を促す授業づくり～ 道徳の特色を生かし、キャリアの視点での授業づくり研究	有	12月10日
6	千葉県立四街道特別支援学校	国	継続	27-30	研究開発学校	特別支援学校（病弱）高等部における、遠隔地の病院に入院中の生徒に対するICTを活用した遠隔教育の在り方についての研究	有	2月4日
		県	継続	27-30	センター的機能の充実	ICTを活用した「遠隔教育」について、多様な学びの場における教育資源の共有と学びの機会の創出を行う。	無	
7	千葉県立飯高特別支援学校	国	継続	29-30	コミュニティ・スクール	コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入に向けて組織・運営体制づくりや学校・家庭・地域の連携協働による学校運営及び地域の活性化の具体的方策について、千葉県の導入推進モデル校として実践研究を進める。	無	
8	千葉県立夷隅特別支援学校	県	継続	29-30	職業教育・キャリア教育の充実	教育活動における「なぜ・なんのために」「何を」「どのように」を明確にし、主体的・対話的に学ぶ授業を実践することにより、自己の将来とのつながりを見通すことのできる児童生徒と教員のキャリア的発達を引き出す。	有	1月31日
		国	継続	29-31	研究協力校			
9	千葉県立富里特別支援学校	県	新規	30	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	新学習指導要領の主体的・対話的で深い学びの実現の視点からの実践研究をとおし、授業改善を行うことにより、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた教育課程を編成する。	無	
10	千葉県立栄特別支援学校	県	新規	30	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	総合的な教育機能を有する特別支援学校に向けた肢体不自由教育の教育課程の編成と通級による指導の展開について	無	
11	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	県	継続	28-30	センター的機能の充実	医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する小・中学校、特別支援学校及び関係機関とのネットワークづくりと支援の在り方	無	
12	千葉県立君津特別支援学校	県	継続	27-30	一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程	知的障害のある児童生徒の質の高い学びを実現するために必要な学習指導と評価の在り方についての研究を行う。	有	12月12日
		国	継続	29-31	平成30年度特別支援教育に関する実践研究充実事業（次期学習指導要領に向けた実践研究）	知的障害のある児童生徒の質の高い学びを実現するために必要な学習指導と評価の在り方についての研究を行う。各教科等を合わせた指導について各教科等の内容や評価の観点の明確化を図り、効果的な指導方法について研究する。	有	12月12日
13	千葉県立槇の実特別支援学校	県	新規	30	特別支援学校を拠点とした障害者スポーツの振興	「障害者スポーツの普及促進に向けて一知ろう、伝えよう、関わろうー」 本校児童生徒の障害者スポーツへの興味関心をより高めると共に、地域の小・中学校、高等学校との障害者スポーツをとおした交流を行い、障害のある人への理解を深めるための実践的研究を行う。	無	